

## けいほく 京北産米を使用した米飯給食の取組



京都市右京区京北地域では、地域団体等で構成される「京都京北・農山村未来かがやき創生推進協議会」を中心に、農産物のブランド化や地域資源の活用を通じて、京北地域の魅力を発信する取組が進められています。

この取組の一環として、令和元年度からは、市立全小・小中学校の給食において、京北産のお米を提供する日が設けられています。

各校では栄養教諭と協議会のメンバーが共同で作成した動画による食育を行い、京北の自然の豊かさや生産者の方々の思いを学んでいます。

令和元年度は、南区の<sup>りょうふう</sup>凌風小中学校で、小学2年生の児童が協議会のメンバーと一緒に給食を食べる交流も行われ、京北のお米の育て方などの話をしながらお米を味わいました※。

※令和2年度は感染症対策のため交流は中止し、食育指導を実施。

児童からの「京北のお米はモチモチしている。」「甘くて美味しい。」といった声に、協議会のメンバーは、「美味しいという声を皆さんから聞くことができ、本当に嬉しい。これからも京北での米作りを頑張っていきたい。」とお話しされていました。



当日は、ご飯が進む和食献立が用意されました。また、給食指導の教材は、低学年の小学生にもわかりやすいよう、アニメーションを用いて作成されました。

【問い合わせ先】

京都市農林企画課

TEL : 075-222-3351